

## Track1~5 (ハイブリット) +ワークショップトラック

Track01	Track02	Track03	Track04	Track05	Track11
国際会議場	605	606	607	608	703
9:30~ A0 (15分) オープニングセッション JaSST Tokyo 実行委員会					
9:45~ A1 (90分) When AI Joins the Test Team: Promise, Pitfalls, and the Future of Software Quality AIがテストチームに加わるとき-期待、落とし穴、そしてソフトウェア品質の未来 - Gayathri Mohan					

休憩 11:15~11:45《30分》

11:45~ A2 (60分) 曖昧な要求は仕様かバグか? A1時代の仕様とテストを考える 栗田 太郎 (フリー) 苅田 遼 (フリー)	11:45~ B2 (60分) JISマーク認証のその後へ~事業として「売れる」サービスの品質保証とは何か、総務大臣認定タイムスタンプサービスの裏側~ 伊藤 潤平 (ワイングアーク1st) 安田 昂平 (ワイングアーク1st) 永井 潤也 (ワイングアーク1st)	11:45~ C2 (60分) QAエンジニアに対しての課題解決型教育は効果があるのか? ~ QAゼミ全2回を通した考察~ 河野 英也 (ナレッジワーク) 湯本 剛 (ytte Lab) 横田 雅和 (ZENKIGEN) 高瀬 真衣 (ヒューマンクレスト) 菊池 のぞみ (Voicy) 末村 拓也 (Ubie)	11:45~ D2《60分》 品質を経営にどう語るか kyon_mm (デロイトトーマツ) naco_mm (キャディ)	11:45~ E2-1 (30分) AI時代における、「めちゃくちゃ開発するQAエンジニア」というキャリアの在り方 山本 龍平 (estie)	11:45~ (120分) ソフトウェアテスト 最初の一歩 2026年版 ~クラシフィケーションソリューションで技術しながら学ぶ~ 風間 裕也 (WACATE実行委員会) 岡野 誠 (WACATE実行委員会) 常盤 香央里 (WACATE実行委員会) 川上 大智 (WACATE実行委員会) 黒木 洋平 (WACATE実行委員会) 並木 正典 (WACATE実行委員会) 村總 記成 (WACATE実行委員会) 山口 寛子 (WACATE実行委員会) 吉村 優 (WACATE実行委員会)
--	---	--	--	--	--

休憩 12:45~13:50《65分》

13:50~ A3-1 (45分) スペシャルトークセッション「AIと品質保証のこれまでとこれから」 松木 晋祐 (ペリサーブ) 須原 秀敏 (ペリサーブ) 山崎 崇 (ペリサーブ)	13:50~ B3-1《45分》 欠陥分析 (ODC分析) における生成AIの活用プロセスと実践事例 山藤直樹 (SHIFT) 吉澤麻由 (SHIFT) 石井優 (SHIFT)	13:50~ C3-1《45分》 今日から始められるテスト自動化～基礎知識から生成AI活用まで～ 伊藤 由貴 (MagicPod)	13:50~ D3-1《45分》 QA組織のAI戦略とAIテスト設計システムAITASの実践 佐藤 水哉 (Sansan)	13:30~ (120分) 選択が運命を分ける! リスク体験ゲームブック 坂 静香 (ASTER) 佐藤 博之 (JaSST Tokyo実行委員) 田中 哲典 (JaSST Tokyo実行委員)
--	---	--	--	--

休憩 13:35~14:45《10分》

14:45~ A3-2 (45分) AIがQAエンジニアの仕事を奪うのか? 安野 貴博 (チームみらい) 長島 貴雄 (テクパン) 豊田 悠太 (テクパン)	14:45~ B3-2《45分》 AIDD (生成AIやLLMを前提としたAI駆動開発)・SDD (Spec-Driven Development) 時代のQA対応 —QAは何を品質として観測するのか— 小川 榎徹 (2WINS) 後藤 香織 (ポールトゥウイン) 久保 雅之 (ポールトゥウイン)	14:45~ C3-2《45分》 その一貫の不具合が、お客様の信頼を左右する。「当たり前で動く」を支え続ける、トランスクスモス×ライフネット生命の品質への挑戦 山田 雅大 (ライフネット生命) 後藤 弘行 (トランスクスモス) 北野 明香里 (NTTレゾナントテクノロジー)	14:45~ D3-2《45分》 Autify	14:25~ (170分) 技術を探せ! 坂 静香 (ASTER) 佐藤 博之 (JaSST Tokyo実行委員) 田中 哲典 (JaSST Tokyo実行委員)
---	---	--	-------------------------------	--

休憩 15:30~15:50《20分》

15:50~ A4 (60分) シラバスを超えて語る、テストマネジメント 森田 麻沙美 (Voicy) 湯本 剛 (ytte Lab) 高木 隆平 (AGEST) 亀井 亮介 (マネーフォワード)	15:50~ B4《60分》 生成AI時代、ソフトウェア品質保証のロールと組織はどこへ向かうのか? 山本 久仁朗 (Omnia) 常盤 香央里 (グロース・アーキテクチャ&チームズ) 三輪 東 (SCSK) 伊藤 潤平 (ワイングアーク1st) 井芹 洋輝 (SigSQA) 小島 直毅 (Adobe)	15:50~ C4《60分》 Beyond Quality Assurance -AIと拓くQAの未来像- 池之上 あかり (LINEヤフー) 平田 香織 (LINEヤフーコミュニケーションズ)	15:50~ D4-1《30分》 AIが出したソースコードを、どう疑い、どう検証すべきか～低レイヤー領域のテストに求められる「物理的視点」の検証ポイント～ 新井 雅嗣 (ハートランド・データ)	15:50~ E4-1《30分》 “個”から“組織”へ、そして“自走”へ～QA組織立ち上げ3年の軌跡～ 板山 雄 (コインチェック)
			16:20~ D4-2《30分》 スケールアップ企業でQA組織が機能し続けるための組織設計と仕組み～ボトムアップとトップダウンを両輪としたアプローチ～ 平田 敏之 (SmartHR)	16:20~ E4-2《30分》 QA組織の未来をつくる～ユニニアもシニアも輝くチームとAI活用のリソース～ 大島 電也 (KINTOテクノロジーズ) 山口 大輔 (KINTOテクノロジーズ) 高地 韶太 (KINTOテクノロジーズ) 岡 郁弥 (KINTOテクノロジーズ)

休憩 16:50~17:20《30分》

17:20~ A5 (90分) 人と関わるロボットの研究開発 -ロボットにおける人間らしさの重要性- 石黒 浩 (大阪大学)				
18:50~ A6 (15分) クロージングセッション JaSST Tokyo 実行委員会				

情報交換会

## Track6~10

Track06	Track07	Track08	Track09	Track10
609	610	701	702	604
<p>11:45~ F2《60分》 ソフトウェアテスト・技術振興協会(ASTER)調査 研究事業の活動紹介</p> <p>増田 肇（東京都市大学） 武田 友宏（富山大学） 須原 秀敏（ペリサーブ） 郷野 純（バグシェルジュ/SReEE） 伊藤 瑞紀（Works Human Intelligence） 安達 賢二（SReEE） 森 貴彦（組込みCI研究WG） 林 宏昌（組込みCI研究WG） 末山 薫（智美塾） 勤使川原 大輔（ゲームのテスト研究会/WFS）</p>	<p>11:45~ G2-1《30分》 QAプロセスAI支援ツールキットの導入とその効果について</p> <p>引持 力哉（LegalOn Technologies）</p>	<p>11:45~ H2-1《30分》 生成AIで支える自動E2Eテストの継続運用</p> <p>大房 浩（Sansan）</p>	<p>11:45~ I2-1《30分》 モバイルQAの壁を突破～デバイスクラウド×自動化で持続可能なQA体制へ～</p> <p>伊藤 由貴（MagicPod） 早川 彰彦（NTTレゾナントテクノロジー）</p>	<p>11:45~ J2-1《30分》 開発チームとQAエンジニアの新しい協業モデル：年末調整開発チームで実践する【QAリード施策】</p> <p>平澤 孝仁（SmartHR） 依田 肇実（SmartHR）</p>
<p>12:15~ G2-2《30分》 主体的に活躍する内製QA組織への変革実践事例</p> <p>金子 佳樹（ラクス）</p>	<p>12:15~ H2-2《30分》 事例から紐解くSHIFT流QA支援～プロジェクトの品質管理支援、QA組織立ち上げ～</p> <p>嶺嶺望（SHIFT）</p>	<p>12:15~ I2-2《30分》 CI/CDで実機テストの手動操作部分も自動化してみた話～低レイヤー領域の開発におけるテスト自動化の取り組み～</p> <p>小泉 友昂（ハートランド・データ）</p>	<p>12:15~ J2-2《30分》 仕様漏れ実装漏れをなくすトレーサビリティAI基盤のご紹介</p>	<p>12:15~ J2-1《30分》 国分 佑樹（コインチェック）</p>
<p>13:50~ F3-1《30分》 あなたのシステムの壊し方</p> <p>末村 拓也（Ubie）</p>	<p>13:50~ G3-1《30分》 JSTQB</p>	<p>13:50~ H3-1《30分》 ソフトウェアレビュー評価マトリクスに基づくパフォーマンス改善実践促進</p> <p>安達 賢二（Software Quasol）</p>	<p>13:50~ I3-1《30分》 意思決定のための品質分析～クライアントが理解できる分析を～</p> <p>佐藤 俊之（デロイト トーマツ） 竹林 大輔（デロイト トーマツ）</p>	<p>13:50~ J3-1《30分》 そうだ、全員QAでいこう。：境界を溶かしてチームで品質をつくる</p> <p>山田 恭平（Lychee Redmine） 徳田 紗矢香（Lychee Redmine） 水島 友利絵（Lychee Redmine）</p>
休憩 14:20~14:25 (5分)				
<p>14:25~ F3-2《30分》 Slciの大規模案件で探索的テストを続けてみたら。—2,193時間の積み重ねと可視化の試み</p> <p>吉村 優（NTTドコモソリューションズ）</p>	<p>14:25~ G3-2《30分》 AIを活用したリバースエンジニアリングで考える自動テストの全体方針</p> <p>村上 横（estie）</p>	<p>14:25~ H3-2《30分》 LLMを用いたユニットテスト生成における実行時エラー抑制のためのプロンプト手法の提案</p> <p>山田 泉樹（ソニークローバルマニファクチャリング＆オペレーションズ）</p>	<p>14:25~ I3-2《30分》 AIエージェント+GitHubで実現するQAナレッジの資産化と業務活用</p> <p>今西 空悟（ヤブリ）</p>	<p>14:25~ J3-2《30分》 LLMでもいつものテスト技術～意外と半分はこれまでのテストでした～</p> <p>水谷 太一（サイボウズ）</p>
休憩 14:55~15:00 (5分)				
<p>15:00~ F3-3《30分》 バグ重篤度とテストサイズを用いたテストアプローチによるSaaS製品の信頼性とリリース速度の向上</p> <p>苅田 蓮（フリー）</p>	<p>15:00~ G3-3《30分》 開発者とQAエンジニアが協働で取り組む仕様精査・詳細化プロセスの実践事例</p> <p>富田 浩史（ナレッジワーク）</p>	<p>15:00~ H3-3《30分》 LLMのテスト分析・テスト設計能力を測定するためのベンチマーク手法</p> <p>吉川 努（ベリサーブ）</p>	<p>15:30~ I3-3《30分》 ビルトトラップを脱却し、真に顧客満足を実現するチームへ小さなフィードバックループがもたらした1年間の変化～</p> <p>赤崎 光（カオナビ）</p>	<p>15:30~ J3-3《30分》 生成AIで速度と品質を両立する、QAエンジニア・開発者連携のAI協働型テストプロセス</p> <p>草場 翔太（エムスリー）</p>
<p>15:50~ F4《60分》 テストNow 2026</p> <p>秋谷 勤（テスト設計コンテスト） 近美 克行（テスト設計コンテスト） 原山 謙（パナソニックITS） 佐藤 克哉（パナソニックITS） 山本 凉雅（パナソニックITS）</p>	<p>15:50~ G4《60分》 みんなでつくったJaSSTnanoなの いこ(ICO)（JaSSTnanoお世話係） 安達 賢二 きたのしきくま（JaSSTnanoお世話係） 宗崎 錦司 a.k.a. きんぢ（JaSSTnanoお世話係） 川崎 久美 かわくみ（JaSSTnanoお世話係） そうすけ（JaSSTnanoお世話係） 竜（JaSSTnanoお世話係） やますん（JaSSTnanoお世話係）</p>	<p>15:50~ H4-1《30分》 QAって、この先どうなるの？——新卒QAが語る“伸びる人・止まる人”的分歧点</p> <p>平間 良成（テクパン） 荻原 碧（テクパン） 岩崎 漢也（テクパン）</p>	<p>15:50~ I4-1《30分》 プログラミング不要！テスト自動化における生成AI使いこなし術</p> <p>伊藤 望（MagicPod）</p>	<p>15:50~ J4-1《30分》 新規事業×QAの挑戦：不確実性を乗りこなす！フェーズごとに求められるQAの役割変革</p> <p>塙演 優（hacomono） 廣田 大輔（hacomono） 西 映音（hacomono）</p>
		<p>16:20~ H4-2《30分》 開発ライフサイクル全体で考えるプロアクティブなQA～“品質の割り込み”的重要性と、PTW実践事例～</p> <p>木川 広基（ポールトゥウィン）</p>	<p>16:20~ I4-2《30分》 “AI駆動開発に対するQAを考える会”を立ち上げました！</p> <p>白川 売太（ベリサーブ）</p>	<p>16:20~ J4-2《30分》 JSTQB</p>
休憩 15:00~15:30 (30分)				

休憩 11:15~11:45 《30分》

休憩 12:45~13:50 《65分》

休憩 13:35~14:45 《

AIがQAエンジニアの仕事を奪うのか？		14:45~ B3-2 《45分》 AIDD（生成AIやLLMを前提としたAI駆動開発）・SDD（Spec Driven Development）時代のQA対応	14:45~ C3-2 《45分》 その一瞬の不具合が、お客様の信頼を左右する。「当たり前に動く」を支え続ける、トランスクスモス×ライフネット生命の品質への流儀	14:45~ D3-2 《45分》 Autify	15:00~ F3-3 《30分》 バグ重高度とテストサイズを用いたテストアプローチによるSaaS製品の信頼性とリリース速度の向上	15:00~ G3-3 《30分》 開発者とQAエンジニアが協働で取り組む仕様精査・詳細化プロセスの実践事例	15:00~ H3-3 《30分》 LLMのテスト分析・データ設計能力を測定するためのベンチマーク手法	15:30~ I3-3 《30分》 ビルドトラップを脱却し、真に顧客満足を実現するチームへと品質を両立する、QAエンジニア・開発者連携のAI協調型テストプロセス	15:30~ J3-3 《30分》 生成AIで速度と品質を両立する、QAエンジニア・開発者連携のAI協調型テストプロセス
					休憩 14:55~15:00 (5分)				
14:45~ A3-2 《45分》	AIがQAエンジニアの仕事を奪うのか？	安野 貴博（チームみらい） 長島 貴雄（テクバン） 豊田 悠太（テクバン）	小川 梶徹（2WINS） 後藤 香織（ボルトゥワイン） 久保 雅之（ボルトゥワイン）	山田 雅大（ライフネット生命） 後藤 弘行（トランスクスモス） 北野 明香里（NTTレゾナントテクノロジー）	吉村 優（NTTドコモソリューションズ）	村上 横（estie）	山田 泉樹（ソニー・グローバルマニファクチャリング＆オペレーションズ）	今西 空悟（ヤブリ）	水谷 太一（サイボウズ）
</									

休憩 15:30~15:50 《20分》

15:50~ A4《60分》 シラバスを超えて語る、テストマネジメント	15:50~ B4《60分》 生成AI時代、ソフトウェア品質保証のロールと組織はどこへ向かうのか？	15:50~ C4《60分》 Beyond Quality Assurance -AIと拓くQAの未来像-	15:50~ D4-1《30分》 AIが放出したソースコードを、どう疑い、どう検証すべきか ~低レイヤー領域のテストに求められる「物理的視点」の検証ポイント~	15:50~ E4-1《30分》 ”個”から”組織”へ、そして”自走”へ ~QA組織立ち上げ 3年の軌跡~	15:50~ F4《60分》 テスコムNow 2026	15:50~ G4《60分》 みんなでつったJaSSTnanoなの	15:50~ H4-1《30分》 QAって、この先どうなるの？—新卒QAが語る“伸びる人・止まる人”的分岐点	15:50~ I4-1《30分》 プログラミング不要！テスト自動化における生成AI使いこなし術
森田 麻沙美 (Voicy) 湯本 刚一 (type Lab) 高木 葵平 (AGEST) 亀井 亮介 (マスクフォード)	山本 久仁朗 (Omiai) 常盤 香央里 (グロース・アーキテクチャ&チームズ) 三輪 東 (SCSK) 伊藤 潤平 (ワイングアーク 1st) 井芹 洋輝 (SigSQA) 小島 直毅 (Adobe)	池之上 あかり (LINEヤフー) 平田 香織 (LINEヤフーコミュニケーションズ)	16:20~ D4-2《30分》 スケールアップ企業でのQA組織が機能し続けるための組織設計と仕組み ~ボトムアップとトップダウンを両輪としたアプローチ~	16:20~ E4-2《30分》 QA組織の未来をつくる ~ヒューミティもシニアも輝くチームとAI活用のアリアルーム~	秋谷 勤 (テスト設計コンテスト) 近美 克行 (テスト設計コンテスト)	いこ (ICO) (JaSSTnanoお世話係) 安達 貢二 (きたのしきくま) (JaSSTnanoお世話係) 朱峰 錦司 a.k.a. ねむら (JaSSTnanoお世話係)	16:20~ H4-2《30分》 開発ライフサイクル全般で考えるプロアクティブなQA ~“品質の創り込み”の重要性と、PTW実践事例~	16:20~ I4-2《30分》 “AI駆動開発に対するQAを考える会”を立ち上げました！
			平田 敏之 (SmartHR)	大島 雅輔 (KINTOテクノロジーズ) 山口 大輔 (KINTOテクノロジーズ) 東地 隼一 (KINTOテクノロジーズ) 岡 都奈 (KINTOテクノロジーズ)	秋谷 勤 (テクパン) 荻原 碧 (テクパン) 岩崎 遼也 (テクパン)	川崎 久美 加わみ (JaSSTnanoお世話係) 山本 涼雅 (パナソニックITS)	木川 広基 (ポールトゥウィン) 白川 亮太 (ベリサーブ)	16:20~ J4-2《30分》 JSTQB
								竹内 扇央 (リイ・ソース) 友田 貢吾 (Skillnote) 吉田 航 (セイコーエプソン) 上田 京右 (テクノラボ)

体憩 16:50~17:20 《30分》

<p>17:20~ A5《90分》 人と関わるロボットの研究開発 - ロボットにおける人間らしさの重要性 -  石黒 浩（大阪大学）</p>	
<p>18:50~ A6《15分》 クロージングセッション  JaSST Tokyo 実行委員会</p>	

情報交換会